

肝胆膵領域がんならびに神経内分泌腫瘍における分子プロファイリングの解明と臨床的意義に関する研究

1. 研究の対象

2012 年 4 月～2030 年 3 月までに国立がん研究センター東病院で肝胆膵領域がんならびに神経内分泌腫瘍に対する治療を受けたまたは治療が予定されている患者のうち包括的同意が得られている成人の方

2. 研究目的・方法

研究目的:肝胆膵領域がんならびに神経内分泌腫瘍におけるタンパク発現等の分子生物学的プロファイルおよび臨床病理学的因子との関連を明らかにすることです。また、得られた免疫染色の結果を臨床試験のプレスクリーニングとして活用いたします。

研究方法:研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出します。また、診療目的に採取された組織検体の残余を用いてタンパク質の発現を調べ、それらを統合解析します。

研究実施期間:研究許可日～2031 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

試料：組織

4. 試料・情報の授受

がんの組織に対する免疫組織化学染色検査等の病理組織検査については国立がん研究センターにおいて行い、検査結果の判定は国立がん研究センター東病院内にて病理専門医が行います。試料・情報の他機関への提供はありません。また、本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

研究登録番号と個人識別番号(カルテ番号や病理検体番号)の対応表は研究責任者・分担者が作成し保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

【研究代表者/責任者】

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 池田 公史

【研究事務局】

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 澁木 太郎

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(相談窓口)

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL:04-7133-1111 (代表)

研究担当者:澁木太郎

研究責任者:池田公史